

【商工労働部】

No.	用語	解説
*1	成長特区税制	成長産業特別集積区域に進出し、成長産業事業計画の認定を受け、新エネルギーやライフサイエンスに関する事業を行った場合、大阪府税（不動産取得税、法人二税）を軽減する制度。 (参考 URL) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/ritchi/tokku/index.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/ritchi/tokku/index.html</a>
*2	NLAB	大型蓄電池システムの安全性等に関する試験評価のため、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）が咲洲地区に整備した世界最大規模の試験設備（National Laboratory for advanced energy storage technologies）。
*3	H2Osaka ビジョン	成長産業分野である水素関連事業の取組みの方向性を示し、水素の需要拡大につながる新たな製品・サービスの実用化により水素利用の幅を拡大することを目的として、平成 28 年 3 月に策定した計画。 (参考 URL) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/energy/h2osakav/index.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/energy/h2osakav/index.html</a>
*4	スマートエネルギーパートナーズ事業	太陽光発電、燃料発電などの新エネルギー技術や、蓄電池、省エネ技術などのスマートエネルギー分野において、大手・中堅企業で構成する「スマートエネルギーパートナーズ」に対し、優れた技術を有する中小企業から募集した技術提案をマッチングする仕組み。
*5	PMDA	独立行政法人医薬品医療機器総合機構（Pharmaceuticals and Medical Devices Agency）。医薬品などの健康被害救済、承認審査、安全対策の 3 つの役割を一体として行う公的機関。
*6	北大阪健康医療都市	JR 東海道線の岸辺駅に隣接する吹田操車場跡地とその周辺において、「健康と医療」をコンセプトとしたクラスター形成が進められている街。国立循環器病研究センターの移転（平成 31 年 7 月予定）を契機に、コンセプトに沿った様々な機能の集積が進められている。愛称は健都（けんと）。
*7	大阪健康寿命延伸産業創出プラットフォーム（OKJP）	健康寿命の延伸や超高齢者社会における課題の解決に資する「健康寿命延伸産業」の創出・振興をめざし、産学官が連携して、大阪における健康寿命延伸産業関連の取組みをサポートするプラットフォーム。 (参考 URL) <a href="http://kenko-osaka.jp/">http://kenko-osaka.jp/</a>

*8	INPIT	独立行政法人工業所有権情報・研修館（National Center for Industrial Property Information and Training）。特許情報提供、知財情報活用促進、産業財産権相談、知財人材育成などを行う独立行政法人。
*9	ハートフル条例	障がい者の雇用の促進と職業の安定を図るため、大阪府と契約を締結し、又は補助金の交付決定や指定管理者の指定を受けた事業主に対して、障がい者雇用率（いわゆる法定雇用率）の達成に向けた取組みを誘導・支援するための条例。 <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/koyotaisaku/syogaisyakoyo/kouhouchirashi.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/koyotaisaku/syogaisyakoyo/kouhouchirashi.html</a>
*10	大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点	府内中小企業に対し、攻めの経営や事業承継への取組みなどによる経営革新を促進するため、それを実践できるプロフェッショナル人材の採用をサポートする拠点。